

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成29年9月14日 (2017.9.14)

【公表番号】特表2016-529254(P2016-529254A)

【公表日】平成28年9月23日 (2016.9.23)

【年通号数】公開・登録公報2016-056

【出願番号】特願2016-533950(P2016-533950)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/48 (2006.01)

A 6 1 K 9/06 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 9/12 (2006.01)

A 6 1 K 9/14 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 P 15/04 (2006.01)

A 6 1 K 38/22 (2006.01)

A 6 1 M 31/00 (2006.01)

A 0 1 K 21/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 9/48

A 6 1 K 9/06

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 9/12

A 6 1 K 9/14

A 6 1 K 9/20

A 6 1 P 15/04

A 6 1 K 37/24

A 6 1 M 31/00

A 0 1 K 21/00

【手続補正書】

【提出日】平成29年8月4日 (2017.8.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

妊娠率を向上し、そして／又は、精液／精子、又は、胚に対する母性の同種反応性を低下させ、そして／又は、胚の移植前、又は、授精前の、雌の免疫寛容の子宮環境を提供するために使用される、エオタキシン (Eotaxin) 及びランテス (RANTES) を含む組成物。

【請求項 2】

TNF- α 、TGF- β 、IL-12、MCP-1、MIP、IL-17、IL-9 及び GM-CSF からなる群から選択された 8 つの付加的なサイトカインの何れか 1 つ又は 2 以上を更に含む、請求項 1 に記載した組成物。

【請求項 3】

前記 I L - 1 2 は、I L - 1 2 p 4 0 又は I L - 1 2 p 7 0 の何れか一方であり、及び前記 M I P は、M I P - 1 a 又は M I P - 1 b の何れか一方である、請求項 2 に記載した組成物。

【請求項 4】

I L - 1 α 、I L - 1 β 、I L - 1 r a、I L - 2 r a、I L - 2、I L - 3、I L - 4、I L - 5、I L - 6、I L - 7、I L - 8、I L - 1 0、I L - 1 3、I L - 1 5、I L - 1 6、I L - 1 8、F G F、G - C S F、I F N - α 2、I F N - γ 、I P - 1 0、P D G F、V E G F、C T A C K、K C、G R O α 、H G F、I C A M - 1、L E P T I N、L I F、M C P - 3、M - C S F、M I F、M I G、 β - N G F、S C F、S C G F - β 、S D F - 1 α 、T N F - β 、T R A I L、V E G F 及び V C A M - 1 からなる群から選択された 1 又は 2 以上の付加的なサイトカインを更に含む、請求項 1 から 4 の何れか 1 つに記載した組成物。

【請求項 5】

妊娠率を向上し、そして／又は、精液／精子、又は、胚、又は、他の組織同種移植片に対する母性の同種反応性を低下させ、そして／又は、胚の移植前、又は、授精前の、雌の免疫寛容の子宮環境を提供するために使用される、腔用カプセル、腔用ジェル、腔用錠剤、腔用パウダー、腔用溶液、腔用ペッサリー、腔用カップ、腔用スポンジ、腔用エアロゾル、又は、腔用フォーム若しくはスプレー状の請求項 1 から 4 の何れか 1 つに記載した医薬組成物。

【請求項 6】

有効成分が、精液において認められる生理学的範囲を超えて、又は、その範囲内において原位置（イン・サイチュ）で放出される、請求項 5 に記載した医薬組成物。

【請求項 7】

アジュバント、賦形剤又はキャリアを更に含む、請求項 5 から 6 の何れか一方に記載した医薬組成物。

【請求項 8】

急速投与、制御された投与、連続投与又はパルス投与用の、請求項 5 から 7 の何れか 1 つに記載した医薬組成物。

【請求項 9】

子宮への受け入れを容易にするために使用される、請求項 1 から 4 の何れか 1 つに記載した組成物を含む、経粘膜腔投与用ペッサリー。

【請求項 10】

必要に応じてマウス又はラットである齧歯類の子宮への受け入れを容易にするために使用される、請求項 9 に記載のペッサリー。

【請求項 11】

妊娠率を向上し、そして／又は、精液／精子、又は、胚、又は、他の組織同種移植片に対する母性の同種反応性を低下させ、そして／又は、胚の移植前、又は、授精前の、雌の免疫寛容の子宮環境を提供するために使用される、請求項 1 から 8 の何れか 1 つに記載した前記組成物、又は、請求項 9 から 10 の何れか 1 つに記載した前記ペッサリーを含む複数の腔投与手段と、前記腔投与手段を雌のレシピエントの腔に挿入するための装置と、必要に応じて、そのための取扱説明書とを含む一式。